

中部防災ニュース

平成29年
3月号

発行
静岡県中部危機管理局
電話 (054) 644-9104
メール chuubou@pref.shizuoka.lg.jp

東日本大震災に学ぶ ～「帰宅困難者」問題を考える～

東日本大震災の夜、街にあふれる人や駅の構内などで一夜を明かす人たちの姿がテレビに映し出されました。これは首都圏で発生した「帰宅困難者」です。鉄道の運行停止や道路の大渋滞により交通機関がマヒする中、大勢の人が一斉に帰宅を始めたことによって、街は大混乱に陥ったのです。



帰宅困難者が座り込む新宿駅構内（東日本大震災当日）

帰宅困難者が街にあふれると・・・

救急車や消防車などの緊急車両の通行の妨げとなり、救命・救助・消火等の応急活動に支障をきたしてしまいます。

帰宅途中で前に進めなくなったり、余震等により思わぬ怪我をする心配もあります。

対策の基本は、従業員を“帰さない”

大地震発生後は「**むやみに移動を開始しない**」という一斉帰宅抑制の基本原則を徹底しましょう。

どうする！？一斉帰宅の抑制

従業員の待機・物資の備蓄

従業員の安全を確保するため、一定期間、事業所内に待機させます。従業員が待機する場合に備えて、必要な物資を備蓄しておきましょう。

施設内の安全の確保

従業員を安全に事業所内に留めておけるよう、建物の耐震化、家具類の転倒・落下・移動防止、ガラスの飛散防止などの施設内の安全確保に努めましょう。

従業員への周知

大地震発生時の従業員の待機や帰宅の方針をあらかじめ定めておき、従業員に周知しておきましょう。

安否確認手段の確保

帰宅できない従業員が家族に連絡できるよう、一人ひとりが災害用伝言ダイヤルや SNS 等の安否確認手段を確保するよう周知しましょう。

待機時の手順の確認

東海地震や南海トラフ巨大地震を想定した訓練を定期的に行い、事業所に待機する場合の手順などを確認しておきましょう。

方針を決めておけば従業員も安心だね。



従業員待機用の備蓄、どのくらいあればいいの？

3日分を目安にしましょう。

- ・飲料水は、1人当たり9リットル（1日3リットル分）
- ・主食（アルファ米、クラッカー、乾パン、カップ麺等）は、1人当たり9食（1日3食分）
- ・毛布は、1人当たり1枚
- ・防災用品（簡易トイレ、衛生用品、敷物、ラジオ、懐中電灯、乾電池、医薬品類等）は、必要な量



これ以外にも、事業継続等も考えて、必要となる備蓄品を検討しましょう。

（例）非常用発電機、燃料※、工具類、調理器具（ガスコンロ、鍋等）、副食（缶詰等）、ヘルメット、軍手、自転車、地図等
※危険物関係法令等により消防署への許可申請や届け出が必要になる場合があります。

従業員個人でも職場内に備蓄をするよう奨励しましょう。

（例）非常用食品、飲料水、運動靴、常備薬、携帯ラジオ、モバイルバッテリー等

防災女子



10年たったらとりカエル。住宅用火災警報器をチェックしよう！



住警器（住宅用火災警報器）は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあり、とても危険。平成18年6月に新築住宅での取り付けが義務付けられてから、もう10年。御自宅の住警器、そろそろ交換時期かもしれませんよ。

まずは作動確認！

ボタンを押す、またはひもを引いて**作動を確認**しよう。

ピピ、
ピーピーピー

ピーピーピー
火事です



正常な場合は、メッセージや火災警報音が鳴ります。鳴らない時は、電池切れか故障の可能性があります。



次に設置時期を確認！

本体を見て確認しよう。
交換の目安は**10年**だよ。

設置時期は、住警器を設置した時に記入した「設置年月」や本体記載の「製造年」で確認できます。

新しい火災警報器に交換！

本体側面に、油性ペンで「設置年月」を記入しよう。



記入例

設置年月 2015年9月

取説の図書を、大切に保管してください。

作動を確認し、音を聞いてみるのも忘れずに！



これから10年間、
また安心を見守るよ！



とりカエル

もっと知りたい方は、一般社団法人日本火災報知機工業会のホームページを見てね！

とりカエル |



※イラストは、一般社団法人日本火災報知機工業会の許可を得て掲載しています。また本文は、同工業会ホームページの内容を参考に作成しています。

⚠️ 消火器の使用期限も確認しましょう。

キッキーの教えて危機管理講座 応急手当編



傘を副木の代わりにした少年と災害時のお役立ちグッズの数々

怪我をしたときには、**ラップ**が便利
ラップが便利
ラップ（ラップ）が便利です。副木と一緒に巻けば患部を固定できるなど、包帯代わりに使用することができます。



大地震発生！避難時に怪我して血が止まらない！でも災害時の救護所は重症者が優先だし、どうしよう！日用品を使った応急手当の方法をキッキーが教えます。

骨折したら副木で固定を
骨折の固定には、**折りたたみ傘**が副木代わりとして使えます。



副木をしてレジ袋で吊ります。袋の持ち手を首の後ろで留める際に腕の高さを調整します。

レジ袋の意外な活用法
骨折したときには、**レジ袋**の両端を切つて肩と腕に掛ければ、三角巾の代わりとして使用できます。
出血が止まらないときには、できるだけ直接血液に触れないように処置したいもの。そんなときでも、レジ袋を手にかけて手袋の代わりにすれば、安心して手当てができます。

こんな日用品も使えます

- ハンカチ…………… ガーゼの代用品
- 風呂敷…………… 三角巾、包帯の代用品
- ストッキング……… 包帯の代用品
- シーツ…………… 包帯、帯紐の代用品
- 長袖シャツの袖… 包帯の代用品
- 雑誌…………… 骨折の固定
- ベルト…………… 固定の補助用品

様々な日用品が防災用品に

他にも、**段ボール**、**新聞紙**を骨折した場所を包むように巻くと固定できます。固定する時は、粘着テープよりも、**ネクタイ**や**タオル**など包帯代わりにすれば、後で外したり、強さを調整することができます。

他にも、災害時にはさまざまな日用品が役に立ちます。いろいろな工夫やアイデアを楽しみながら考えてみては。